

2019年10月15日

埼玉県知事 大野元裕様

埼玉県議会 埼玉民主フォーラム

代表 田並 尚明

### 台風19号の被害への対策要望書

拝啓 日々県政発展にご尽力いただいていることに敬意を表します。

さて、近年海水面温度の上昇に伴い、台風被害が激甚化する事態となっており、先の15号に引き続き、先週末に襲来した台風19号は東海、関東、中部、東北を含めた広い範囲に大きな爪痕を残しました。本県でも、タイムラインに沿って緊張感を持った対応を進めていただきましたが、その中であつてなお、死亡者2名を含む人的被害、床上浸水769件、床下浸水722件、土砂崩れ、河川における複数か所の決壊と、大きな被害が出ることとなりました。

今、被災県民はその被害の大きさに肩を落とし、途方に暮れ、復旧に向けて体を動かしつつも、今後の不安におびえています。そうした県民に、光の見える支援をぜひお願いしたく、以下の項目についてお取組みいただきたく、要望します。

敬具

#### 記

1. 甚大な被害ゆえ、被害の全貌を把握することにも困難を伴うが、早急に進めること。
2. 河川の決壊した堤防の復旧と強化を進めること。（決壊の原因を究明できる箇所については、決壊を繰り返さないための強化した築堤技術の採用などが必要。）
3. 災害救助法の適用がなされた21市18町1村においては、今後がれきや土砂の撤去などの復旧作業に困難を伴うので、市町村をしっかりと支援すること。
4. 今後把握の進む農作物被害の状況について、的確に把握し、農家支援につとめること。
5. 被災県民の生活再建に向けて、利用できる制度の周知につとめ、全面的に支援すること。
6. 別添資料にある各地からの詳細要望についても対応すること。

以上